

静岡県医療健康産業研究開発センター  
指定管理者評価委員会 評価結果

静岡県経済産業部 産業革新局新産業集積課

1 開催日時・場所

日時 令和6年7月26日(金) 10時30分～12時00分

場所 静岡県医療健康産業研究開発センター 大会議室

2 指定管理者名

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構

3 指定期間及び評価対象期間

指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)	
対象評価	年次評価	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)

4 評価手順

- (1) 指定管理者による実績報告
- (2) 質疑応答
- (3) 委員の採点による評価

5 評価委員会委員

区分	氏名	役職	備考
委員長	細谷 勝彦	一般財団法人アグリオープンイノベーション機構 専務理事	有識者
委員	山田 静雄	静岡県立大学 薬学研究院 特任教授	有識者
委員	竹村 祐輔	タケムラビジネスコンサルタンツ 中小企業診断士	有識者
委員	前川 純	テルモ株式会社MEセンター	施設利用者
委員	高見 公彰	オリンパステルモバイオマテリアル株式会社	施設利用者

## 6 評価結果

平均点	総合評価	総合評価区分	評価得点率	摘要
84 点	良	優	85%以上	大いに評価できる
		良	70%～85%未満	評価できる
		可	50%～70%未満	普通
		要改善	50%未満	改善を要する

区分	項目	評価の視点	配点	平均点
基本的 事項	設置目的の達成	・数値目標と実績(事業化)	10	8.8
		・ " (共同研究)	10	8.0
		・ " (交流ホール・会議室)	5	4.0
管理運営 状況	職員配置、教育研修体制	・職員配置、教育研修は適正に行われているか	5	4.4
	危機管理体制の構築	・入居者と連携した体制が整っているか	15	12.6
		・必要なマニュアルの作成がされているか		
		・訓練等によりマニュアルの有効性を確保しているか		
定期的な確認等により予防対策がなされているか	5	4.4		
トラブルや苦情への対応	・対応は迅速かつ適切に実施されたか	5	4.6	
サービス 向上、利 用増進	入居者支援事業の実績	・事業化又は共同研究を促進し、効果が認められるものであったか	15	12.0
	連携、交流事業の実績	・地域を含め、オープンイノベーションを促すものか	15	12.0
	会議室の利用率向上	・利用率向上に向けた取組みはされているか	5	4.2
	利用者サービスの実績	・常設展示場など適切な運営が行われているか	5	4.4
経営状況	収支実績	・収支計画及び実績は妥当か ・効率的な管理を行っているか	5	4.6
合 計			100	84

### ○委員講評 (主な助言事項・意見)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者として入居者のニーズ等の把握に努めていただきたい。</li> <li>・大雨等の際の対応についてマニュアル等による点検をお願いしたい。</li> <li>・<u>全体的に評価できる。</u></li> <li>・平均寿命は伸びているが、平均寿命と健康寿命の差を縮めることが大事。そこを焦点にプロジェクトを進めていただきたい。</li> <li>・評価結果 84 点とのことで、まだまだ伸びしろがあるということ。来年度以降も頑張っていたいただきたい。</li> <li>・大会議室の利用率についても改善の工夫が見られる。全体的な利用率も向上している。</li> <li>・<u>入居企業の意見を聞き、食堂の改善、照明等の改善に取り組むなどの努力の跡が見られる。</u></li> <li>・<u>事業報告書に記載の無い成果や取組が多々あると思われるため、次年度以降はより積極的なアピールをしてもらいたい。</u></li> <li>・<u>地域へのアピールをして、地元の方に施設の価値を理解してもらえれば良いと思う。</u></li> <li>・昨年議題になった食堂の質は改善を感じた。</li> <li>・工業技術センターへ委託する際のコーディネート等、他の県施設との連携を強化していただきたい。</li> </ul>
--